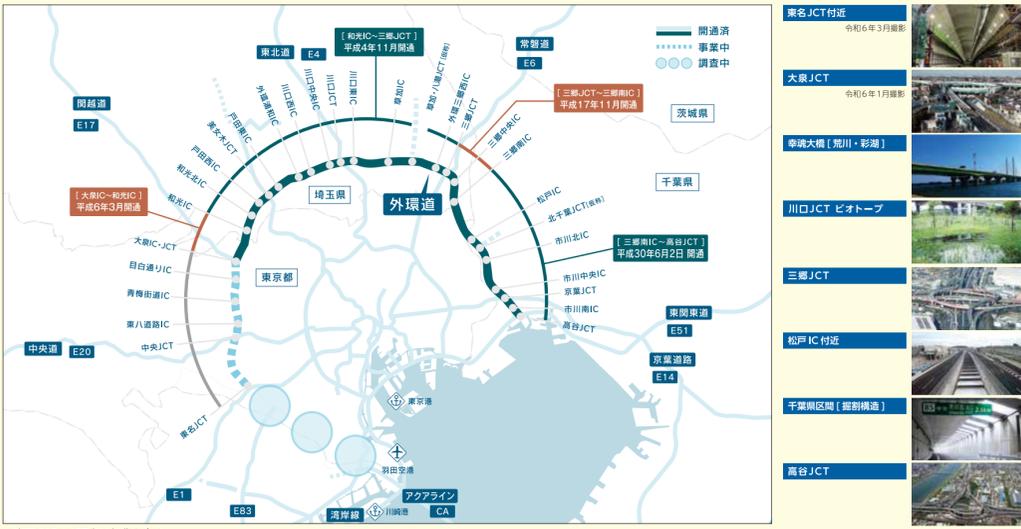


放射道路をつなぐ環状道路 — 外環道(東京外かく環状道路) —

都心から半径約15kmの圏域を連絡する環状道路で、東京都の大泉JCT～千葉県の高谷JCTの約50kmが開通済。東京都区間の大泉JCT～東名JCTにおいて、工事を推進中。



※表示のIC・JCT名は仮称を含む

東京外かく環状道路(関越～東名)の整備効果

外環(関越～東名)整備による既存路線の渋滞緩和、所要時間の短縮、時間圏域の拡大などを通じて、物流コスト削減、ドライバーの長時間労働緩和、物流品質の向上など企業活動を支援。

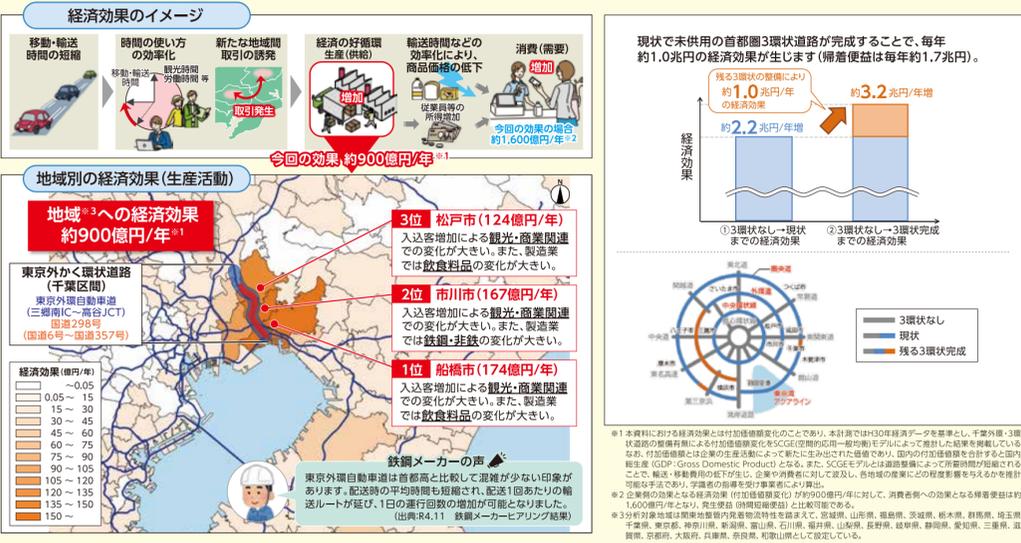


企業の声

- ① 広域的な企業活動の支援(所要時間の短縮等)**
  - 物流業 A社
  - 東松山の配送センターから、関越道や首都高を利用して横浜町田エリアへ荷物を配送している。
  - 外環(関越～東名)整備により、都心の中央環状線を通ることなく、配送できるため、時間短縮や安全性向上に期待している。
- ② 沿線企業の企業活動の支援(物流品質の向上)**
  - 生花卸業: 株式会社大田花き
  - 花の流通を行っており、鮮度(物流品質)が重要となるが運送上の都合によっては時間が読めないこともある。
  - 外環が整備されることで、大田市場より、環八沿線に複数立地する販売店に輸送する際、輸送時間の短縮や安定化が図られ、品質を維持しやすくなることを期待される。
- ③ 沿線企業の企業活動の支援(ドライバー負担軽減等)**
  - 製造業: 住友重機械工業株式会社
  - 製品・部品の輸出入のため、田無の製造所と大黒心頭のバックヤード間で、運送を行っている。
  - 外環(関越～東名)整備により、ドライバーの負担が軽減されることを期待している。

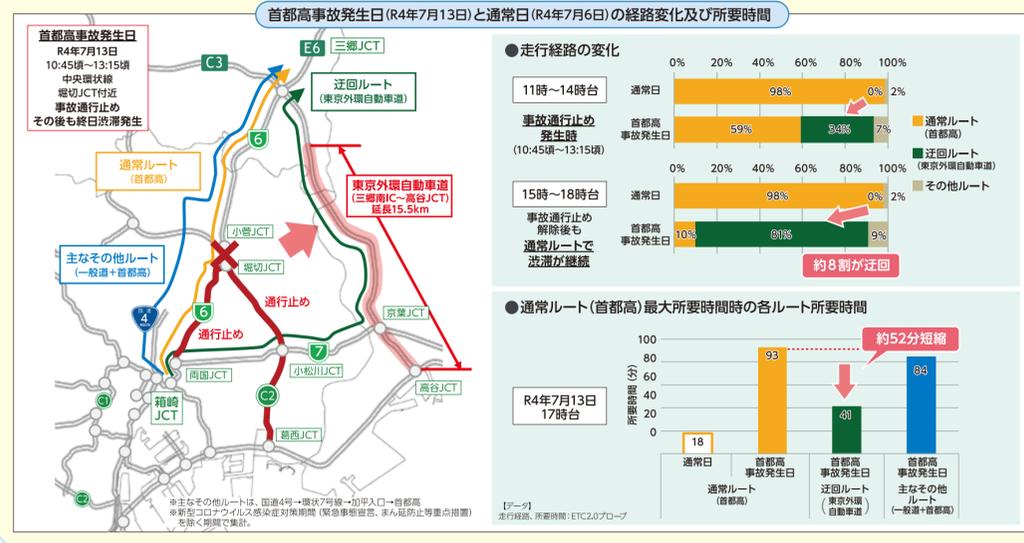
東京外かく環状道路(千葉区間)の経済効果

東京外かく環状道路(千葉区間)による経済効果<sup>※1</sup>は、沿線自治体を中心に地域<sup>※3</sup>へ毎年約900億円、今後3環状道路が完成すると、毎年約1.0兆円の経済効果が見込まれます。



東京外かく環状道路(千葉区間)開通によるネットワークの多重化

ネットワークの多重化により柔軟な経路選択が可能に。首都高事故発生日に、向島線(下)箱崎JCTから常盤道(下)への経路選択のうち約8割が東京外環自動車道を迂回ルートとして利用し、迂回ルートを利用した場合、所要時間が約52分短縮しました。



企業立地・雇用の増加で地域活性化 — 圏央道の整備効果 —

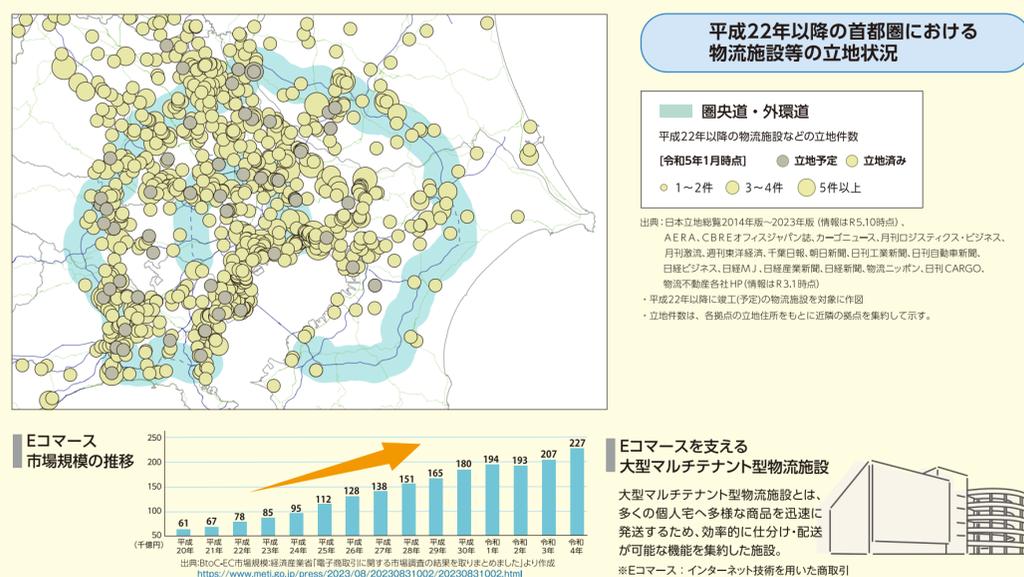
圏央道沿線自治体<sup>※1</sup>に立地する大型物流施設



※1 圏央道沿線自治体: 圏央道(金利谷JCT～木更津JCT)が通過する自治体(57市町)  
 ※2 経済センサスの民営事業所のうち産業分類(中分類)の「道路旅客運送業」「道路貨物運送業」「倉庫業」「運輸に附属するサービス業」の合計(ただし、中小企業基本法に基づく「規模企業者(概ね常時使用する従業員数が20人以下の事業者)」を除く)なお、圏央道沿線自治体のうち、政令指定都市については、圏央道が通過する行政区のみを集計範囲とする  
 ※3 固定資産税(家屋): 固定資産(家屋)の評価額に応じて課される税



大型物流施設が沿線に続々立地 — 3環状道路の整備効果 —



首都圏を変える道路、「3環状」続々と開通。開通時期をお知らせします。



※1 大泉JCT～国道296号IC(仮称)間は、1年程度前倒しでの開通を目指す  
 ※2 開通予定は2024年4月時点です  
 ※3 最新の情報は関東地方整備局ホームページで確認できます  
<https://www.ktr.mlit.go.jp/road/shihon/index00000002.html>

2024年4月発行

環状道路の整備は、東京より北京やソウルの方が進んでいます。

中国や韓国などのアジアの国々は、経済発展を目指して、道路や空港などがどんどん整備されています。北京やソウルの環状道路は、一番広いところでは8車線もあって、整備率は100%です。東京より進んでいるのです。



<https://www.ktr.mlit.go.jp/road/shihon/index00000002.html>

より詳しく知りたい方は、3環状 で検索。

3環状 検索

